

目次

【論説】

日々の診療情報を用いた研究報告の質向上への提案..... 413

日々の診療情報を用いた研究の報告基準 RECORD を翻訳した。本稿では RECORD について簡単な解説をする。今後研究報告の質の向上に役立てていただきたい。

奥山 絢子<sup>1)</sup> 横山 加代子<sup>2)</sup> 東 尚弘<sup>1)</sup>

- 1) 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター
- 2) 日英翻訳者

【原著】

The Experiences of Independent Midwives who Sustained Relationships with Clients Even after a Midwifery Accident  
- Focusing on the Process of Coming to Terms with an Accident - ..... 418

助産事故後も女性との関係を維持した開業助産師の語りから、助産師が助産事故を現在に至るまでどのように受けとめてきたかを明らかにし、助産師支援の示唆を得た。

高島 葉子<sup>1,2)</sup> 塚本 康子<sup>3)</sup> エルダトン サイモン<sup>1)</sup>

- 1) 新潟県立看護大学看護学部
- 2) 新潟医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 博士後期課程
- 3) 新潟医療福祉大学健康科学部 看護学科

【原著】

介護老人保健施設職員における KYT (危険予知トレーニング) の介入効果  
- 職員の安全意識に着目した前後比較試験 - ..... 436

老健施設職員に対して危険予知トレーニングを実施し、質問紙により安全意識を調査し、介入前後で比較した結果、安全意識の「総合スコア」と「自己意識」が有意に向上した。

長谷川 大悟<sup>1)</sup> 若山 修一<sup>1)</sup> 卷 直樹<sup>1)</sup> 後藤 亮平<sup>2)</sup> 柳 久子<sup>2)</sup>

- 1) 筑波大学大学院人間総合科学研究科
- 2) 筑波大学医学医療系

【報告】

看護職の月経に関するセルフケアと看護における安全行動との関係 ..... 444

看護職の月経状況を把握し、月経周期と周期以外の看護安全行動の比較、セルフケア行動と看護安全行動との関係を明らかにすることを目的とした自記式質問紙調査研究。

真砂 由紀代<sup>1,2)</sup> 土屋 八千代<sup>2)</sup>

- 1) 美原看護専門学校
- 2) 滋慶医療科学大学院大学医療管理学研究科

【報告】

上級医のための超音波ガイド下中心静脈穿刺シミュレーション・トレーニング ..... 454

中心静脈穿刺における致命的合併症を防ぐため、上級医を対象とした超音波ガイド下中心静脈穿刺のシミュレーション・トレーニング法を開発した。

田中 和美<sup>1)</sup>      浅尾 高行<sup>2)</sup>      菊地 麻美<sup>1)</sup>      徳嶺 譲芳<sup>3)</sup>      太田 直哉<sup>4)</sup>  
永井 弥生<sup>5)</sup>      荒川 浩一<sup>1)</sup>

- 1) 群馬大学医学部附属病院 医療人能力開発センター
- 2) 群馬大学未来先端研究機構 ビッグデータ統合解析センター
- 3) 杏林大学医学部 麻酔科学教室
- 4) 群馬大学大学院理工学府 電子情報部門
- 5) 群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部

【短報】

中心静脈カテーテル挿入施行医認定制度の導入効果 ..... 2460

本院では中心静脈カテーテル挿入施行医認定制度の導入により、インシデント発生率が導入前（2012年度）3.4%に比較して、導入後は2013年度1.4%、2014年度1.1%、2015年度1.3%、2016年度1.0%と低下した。

舩形 尚<sup>1)</sup>      田宮 隆<sup>1)</sup>      村上 和司<sup>1)</sup>      松本 佐和子<sup>1)</sup>      朝倉 正登<sup>1)</sup>  
中野 千鶴<sup>1)</sup>      松浦 圭吾<sup>1)</sup>      横見瀬 裕保<sup>2)</sup>

- 1) 香川大学医学部附属病院医療安全管理部
- 2) 香川大学医学部附属病院病院長

【短報】

2016年特定機能病院の承認要件の見直しに対する本院の  
インフォームド・コンセント文書ひな型作成の取り組み ..... 463

インフォームド・コンセントの説明・同意文書の院内共通ひな型を作成して各診療科に文書作成を依頼した結果、文書が331個作成された。今後は利用状況と問題点、効果について評価したい。

舩形 尚<sup>1)</sup>      田宮 隆<sup>1)</sup>      村上 和司<sup>1)</sup>      松本 佐和子<sup>1)</sup>      朝倉 正登<sup>1)</sup>  
中野 千鶴<sup>1)</sup>      松浦 圭吾<sup>1)</sup>      横見瀬 裕保<sup>2)</sup>

- 1) 香川大学医学部附属病院医療安全管理部
- 2) 香川大学医学部附属病院病院長

【新着情報】

医療の質・安全向上に関する海外の動向について ..... 467

【書評】

医療安全と業務改善を成功させる 病院の文書管理 実践マニュアル  
矢野真, 棟近雅彦 (監修), 田中宏明, 金子雅明, 佐野雅隆 (編著) ..... 469

評者・鮎澤 純子  
九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座 准教授

【学会・研究会案内】

第12回 医療の質・安全学会 学術集会 .....	471
日本包装学会 第74回シンポジウム .....	472

【資料】

資料1 医療事故調査制度の現況報告（2017年9月）.....	476
資料2 日々観察されて集められている診療情報を用いた研究の報告基準 .....	478
資料3 医療事故情報収集等事業 第49回報告書【抜粋】 .....	481

一般社団法人 医療の質・安全学会 定款	502
一般社団法人 医療の質・安全学会 入会のご案内	508
「医療の質・安全学会誌」投稿規程	511
「医療の質・安全学会誌」執筆要項	521
「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内	526

編集後記	528
------	-----